

ROBO HOBBY

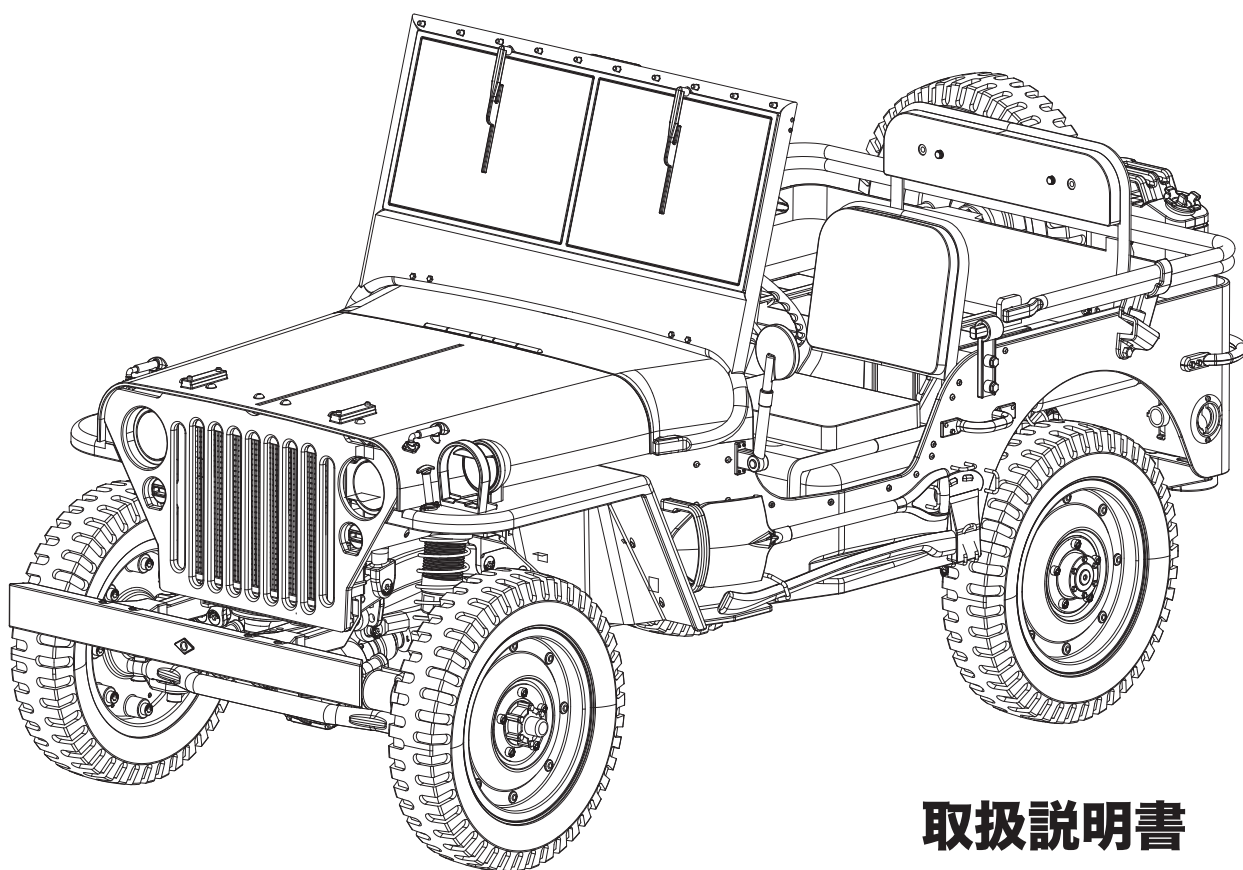
1:6 1941 アメリカ軍 1/4 4x4トラック

別にお買い求めいただくもの

■送信機用バッテリー:単3電池 4本

■走行用バッテリーと充電器

2C(7.2V)または3C(11.1V) 容量5000mAh以下(4000mAh~5000mAh推奨)のLiPOバッテリー(XT60コネクター仕様)
バッテリーサイズ(長さx幅x厚さ):137mm x 53mm x 23mm以内



取扱説明書

諸元

長さ:530.5mm 高さ:270mm

地上高:39.5mm

デパーチャーアングル:22°

車幅:258mm ホイールベース:324mm アプローチアングル:58° ブレイクオーバーアングル:36°

目次

安全に関する注意	3
無線システムマニュアル	4
ESC システムマニュアル	12
車両のセットアップ	15
ワイパー取り付け、フロントガラスの上げ下げ	16
ボンネットを開ける	16
キャンバスブラケットのセットアップ	17
車両の操作	17
フロント及びリアホイールのアッセンブリー	18
フロントアクスル アッセンブリー	19
オイルダンパーアッセンブリー	20
メインギアボックスアッセンブリー	20
リアアクスルアッセンブリー	21
トランスミッションギアボックスアッセンブリー	22
車体組立 1	23
車体組立 2	24
車体組立 3	25
シャーシの分解図	26
付属品リスト (1)	27
付属品リスト (2)	28
付属品リスト (3)	29

はじめに

このモデルは大人向けのホビー製品であり、おもちゃではありません。注意して操作する必要があります。初心者の方は、経験豊富な愛好家のアドバイスを受けて、事故のないよう楽しんでください。

このモデルは、大人の適切な監視なしに子供が使用することを意図していません。

このモデルを適切に組み立て、セットアップ、使用、維持するために、この取扱説明書に記載されている指示とすべての警告に従って下さい。

安全に楽しむため注意

このモデルは無線信号で操作、コントロールされます。他の電波などの干渉により、一瞬制御不能になることがありますので、衝突や怪我を避けるため、動かす時は広い場所で常に安全な距離を保って楽しんでください。

- ・必ず、車や交通、人のいない場所で操作してください。
- ・送信機の電池残量が少ない状態では、絶対に操作しないでください。
- ・本製品およびオプションのサポート機器（充電器、充電式電池）の使用方法和警告をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・すべての部品、化学溶剤、油、電気部品は、子供の手の届かないところに保管してください。
- ・水分は、時間の経過とともに電子部品に損傷を与える可能性があります。電子部品は、たとえ防水型であっても、必ず水分のない状態で使用してください。走行ごとに完全に乾燥させます。塩水の中では絶対に運転しないでください。

欧州連合の CE 準拠情報

以下の国の関連規制機関は、この製品の販売および使用を許可するものとして、認識しています。

UK	DE	DK	BG	SE	GZ	ES	NL	SK	HU	RO	FR	PT
FI	EE	LV	LT	PL	AT	CY	SI	GR	MT	IT	IE	LU

電波法および2.4GHzの技術基準適合証明

日本国内で使用する事ができるのは、技術基準適合証明試験を受け、認証番号を記載した技術基準適合証明ラベルが貼られている製品のみとなります。本製品は技術基準適合証明を取得しており、技適マークが添付されています。技術基準適合証明ラベルを剥がすことや、汚すことはやめてください。また、輸入製品などにおいて技術基準適合証明ラベルの添付のない製品を日本国内で使用すると電波法違反になる場合があります。さらに、技適マークの添付された無線機を改造すると、技術基準適合証明は無効になります。本製品の改造は絶対にしないでください。



輸入・販売：有限会社プラッツ
〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎64-1
TEL 054-345-2047 FAX 054-345-2285

FCC ID N4ZG4P00

このデバイスは FCC 規則のパート 15 に適合しています。操作は、次の 2 つの条件に従います。

1. このデバイスは、有害な干渉を引き起こさないかもしれません。
2. このデバイスは、有害な干渉、および望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を引き起こさないようにする必要があります。

本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

RF 露出警告。

この装置は、制御されていない環境での FCC 放射線暴露制限に適合しています。また、アンテナから身体までの距離を 20cm 以上離して使用してください。

本製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本製品を使用したことによるいかなる損害についても、当社は責任を負いません。

本製品はおもちゃではありません！ (14+)14 歳以上の方にお勧めします。

18 歳未満の場合は大人の監督が必要です。小さな部品が含まれているので、3 歳以下のお子様の手の届かないところに置いてください。



MADE IN CHINA

本機は、高度な 2.4GHz 帯無線システムを搭載しています。このシステムは、周波数ホッピングスペクトル拡散技術を使用しており、干渉を最小限に抑えた運用が可能です。

新しい無線システムを操作する前に、この取扱説明書をよく読んで、システムのさまざまな特徴や機能良く理解して下さい。

安全に関する注意

無線システム取扱説明書

 危険	これらの指示に従わない場合、重大な怪我や死亡の原因になることがあります。
 警告	これらの指示に従わないと、大きなけがをする恐れがあります。
 注意	これらの指示に従わない場合、軽傷を負う可能性があります。

安全ガイド



禁止



必須



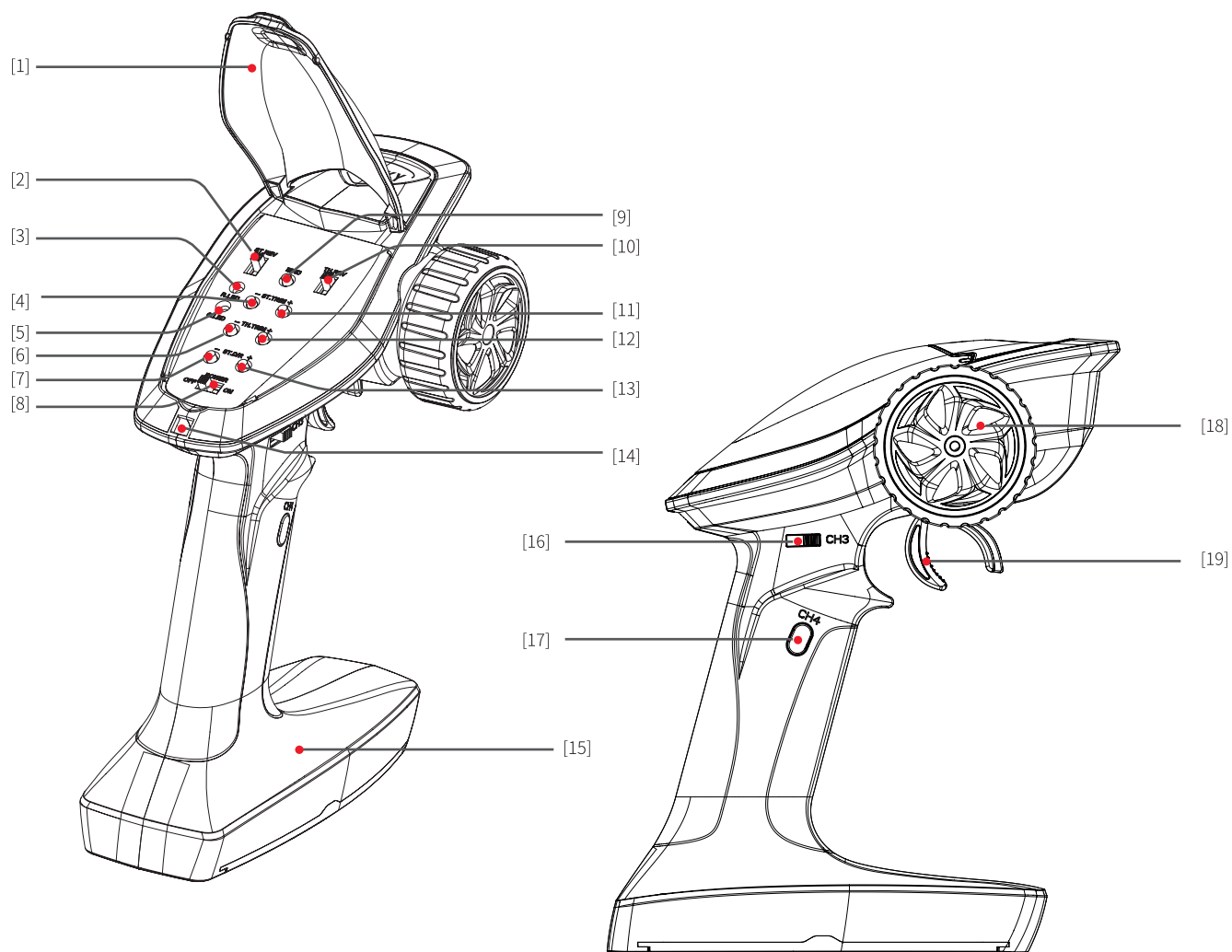
- 夜間や雨・雷などの悪天候時には使用しないでください。動作が不安定になったり、制御不能になることがあります。
- 視界が悪いところでは使用しないでください。
- 雨の日や雪の日は使用しないでください。水分（水や雪）がかかると、動作が不安定になったり、制御不能になることがあります。
- 妨害されると、制御不能になることがあります。あなたや他の人の安全を確保するため、次のような場所では操作しないでください。
 - 1, 他のラジオコントロール活動が行われる可能性のある場所の近く
 - 2, 送電線または通信放送用アンテナの近く
 - 3, 人または道路の近く
 - 4, 旅客船が存在する水域
- 疲労時、体調不良時、アルコール・薬物服用時は使用しないでください。自分自身や他の人に重大な傷害を与える可能性があります。
- 2.4GHz の無線帯域は、見通しの良い場所に限定されます。大きな物体があると RF 信号が遮断され、制御不能になることがあるため、常にモデルが見える範囲で楽しんでください。
- 運転中や使用直後は、熱を発する可能性のある部分には触れないようにしてください。エンジンやモーター、スピードコントローラーは非常に熱くなっている可能性があり、やけどを負う可能性があります。



- 本製品を誤って使用すると、事故やケガに至る可能性があります。お客様と機器の安全を確保するために、この取扱説明書をよくお読みになり、指示にしたがってください。
- 本製品がお使いの機種に正しく取り付けられていることを確認してください。重大なけがをするおそれがあります。
- 送信機の電源を切る前に、必ず受信機の電池を抜いてください。意図しない動作をし、事故の原因となることがあります。
- すべてのモーターが正しい方向で動作することを確認します。そうでない場合は、まず方向を調整します。
- 制御不能になるのを防ぐために、モデルがシステムの最大範囲内に収まっていることを確認してください。

RC 装置について

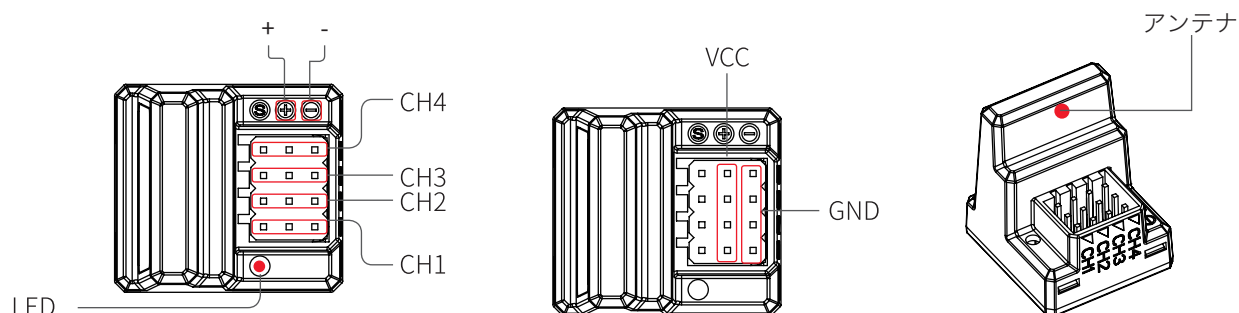
FS-G4P は、FMS の最新の AFHDS 2.4GHz ATN 周波数ホッピングテクノロジーを使用したシンプルな 4 チャンネル送信機です。



[1]	パネル クイック カバー	[11]	ステアリング トリム (+)
[2]	ステアリング リバース スイッチ	[12]	スロットル トリム (+)
[3]	パワーインジケーター レッド	[13]	ステアリング D/R (デュアルレート) (+)
[4]	ステアリング トリム (-)	[14]	ストラップ 取り付け穴
[5]	パワーインジケーター グリーン	[15]	単 3 電池ボックス
[6]	スロットル トリム (-)	[16]	3 ポジションスイッチ
[7]	ステアリング D/R (デュアルレート) (-)	[17]	ボタン (CH4)
[8]	電源スイッチ	[18]	ステアリングホイール 最大回転角度は左右 35 度 (CH1)
[9]	バインディングボタン	[19]	スロットル トリガー グリップの方向に引いて前進、押して後進です。
[10]	スロットル リバース		

受信機について

注) 最高の信号品質を確保するために、アンテナはモデル本体に対して垂直に立てて取り付けられていることを確認してください。



はじめに

操作の前に、以下の指示に従ってバッテリーの取り付けとシステムの接続を行ってください。

★ 送信機の電池の取り付け

⚠ 危険	指定の電池（単 3 形 × 4 本）以外は使用しないでください。
⚠ 危険	電池を開けたり、分解したり、修理を試みたりしないでください。
⚠ 危険	操作の前に、以下の指示に従ってバッテリーの取り付けとシステムの接続を行ってください。
⚠ 危険	過度の熱や液体にさらさないでください。
⚠ 危険	電池を落としたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。
⚠ 危険	電池は必ず乾燥した涼しい場所に保管してください。
⚠ 危険	破損した電池は、使用しないでください。

電池の種類：単 3 アルカリ乾電池

1. 電池収納部のふたを開ける。

2. 完全に充電された単 3 形電池を 4 本入れてください。

電池が電池ボックスの接点に正しく接触していることを確認してください。

3. 電池収納部のふたを元に戻す。

ローバッテリーアラーム：電圧が 4.2v より低いとき、パネルの グリーン LED は ゆっくり点滅します。

操作手順

セットアップ後、以下の手順で操作してください。

1. 電源オン

1. バッテリーが完全に充電され、正しく取り付けられていることを確認して下さい。
2. スイッチを [ON] の位置に切り替えます。アクティブになると、レッド LED が点灯します。
3. 受信機を電源に接続します。

安全のため、電源は必ず受信機より先に送信機に入れてください。

⚠ 注意 損傷やケガを避けるために、注意して操作してください。

⚠ 注意 スロットルが最も低い位置にあり、スイッチは上の位置に設定されていることを確認してください。

2. バインディング（送信機と受信機は工場出荷時にバインディング済み）

ただし、受信機の交換や追加の受信機をバインドする場合は、以下の手順で行ってください。

1. バインドボタンを押しながら送信機の電源を入れ、バインドモードにします。グリーン LED がすばやく点滅し始めます。
バインドモードになったら、バインドボタンを放します。
2. 電源を入れると、受信機はバインドモードに入ります
3. バインドが成功すると、受信機の LED はゆっくりと点滅し、送信機の LED は再起動後も点灯したままになります。

※バインドするときは、まず送信機をバインドモードにし、次に受信機をバインドモードにしてください。

- FS-G4P 送信機と FR-R4P 受信機に対応。受信機によってバインド方法が異なります。
詳しくは、FMS のホームページでマニュアルなどをご覧ください。
FMS ホームページ：<https://www.fmshobby.com/>
- 製品情報は定期的に更新されますので、詳しくはウェブサイトをご覧ください。

3. スティックキャリブレーション（スロットルやホイールのニュートラルポジションを設定する機能です。）

すべての送信機は出荷前に調整されていますが、再調整が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. ステアリングホイールを時計方向に目一杯回し、スロットルトリガーを前方に倒した状態のまま、キャリブレーションモードで送信機を起動します。
●レッド LED とレッドグリーン LED が 2 回点滅します。
2. ステアリングホイールのキャリブレーションを行います。ホイールを時計回りに完全に回転させ、次に反時計回りに完全に回転させます。
●キャリブレーションが完了すると、レッド LED が消灯します。
3. スロットルトリガーのキャリブレーションを行います。トリガーを手前の奥まで引きます。
●キャリブレーションが完了すると、グリーン LED が消灯します。
4. キャリブレーションが完了したら、バインドキーを押して保存し、終了します。

4. 電源を切る

以下の手順で、システムの電源を切ってください。

1. 受信機の電源を切る。
2. 送信機の電源スイッチをオフの位置に切り替えます。



危険

送信機の電源を切る前に、必ず受信機の電源を切ってください。
破損や怪我をする可能性があります。

システム機能

ここでは、機能を中心に、その使い方を説明します。

1. チャンネルの説明

送信機は合計 4 つのチャンネルを出力します、それらは以下のように割り当てられています。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. CH1 ステアリングホイール | 2. CH2 スロットルトリガー |
| 3. CH3 3 ポジションスイッチ | 4. CH4 リセットボタン |

注：デフォルトでは CH4 の出力は 1000us で、その後ボタンを押すと 1000us と 2000us が切り替わります。

2. チャンネルリバース

各チャンネルの入力に対して、それぞれ動作方向を調整するために使用される機能です。

ステアリングリバース / スロットルリバース スイッチは、CH1 と CH2 のリバースボタンです。
スイッチが上にある場合はリバース、下にある場合はノーマルを表します。

3. トリム

ステアリングトリム は CH1 (ステアリング) のトリムで、CH3、CH4 のトリムとして多重化できます。

多重化切り替えモードについては、[5.5 モード切り替え] を参照して下さい。スロットルトリムは、CH2(スロットル)のトリムです。

調整範囲：-120us- + 120us, 各ステップ 4us;

ステアリングトリム + / スロットルトリム + : 調整ステップを増やします。

ステアリングトリム - / スロットルトリム - : 調整ステップを減らします。

LED インジケータ

トリムキーを使用する場合、短く押すとグリーン LED がゆっくり点滅し、長く押すと速く点滅します。微調整値が中間点にあるとき、グリーン LED がゆっくりと 2 回点滅します。

微調整値が両端 (+120us / -120us) のとき、トリム調整は最大となり、グリーン LED は点滅しません (微調整値が +120us に調整されている場合、ステアリングトリム + / スロットルトリム + キーを押すと無効になりグリーン LED は点滅しません)。

4. デュアルレート

ステアリングデュアルレート はサーボトラベル調整用で、CH2（スロットル）、CH3、CH4 のサーボトラベル調整として多重化できます。多重化の切替モードは「5.5 モード切替」を参照してください。

調整範囲 0 ～ 120%（初期値は 100%）、ステップ数は 5%です。

ステアリングデュアルレート +：サーボの移動量を増やします。

ステアリングデュアルレート -：サーボトラベルを減少させます。

LED インジケータ

トリムキーを使用する場合、グリーン LED は短く押すとゆっくり、長く押すと速く点滅します。

レシオ値が両端（0/120%）の場合、ステアリングデュアルレートボタンが最大となり、グリーン LED は点滅しません。

レシオ値が 120% に調整されている場合、ステアリングデュアルレートボタンを押します。デュアルレート + キーは無効でグリーン LED は点滅しません。

5. モード切り替え

ステアリングトリム、ステアリングデュアルレート ボタンを異なるチャンネルで再利用するための機能です。
（[5.3 トリム]、[5.4 デュアルレート] をご参照ください）。

機能設定：通常の電源 ON 時に、バインドボタンを素早く 2 回（1 秒以内）押すと、モード 1、2、3、4 が切り替わります。
電源 ON 時の初期設定は、モード 1 です。

モード 1：グリーン LED がゆっくり 1 回点滅、ステアリングトリムは CH1 微調整、ステアリングデュアルレートはサーボ移動量調整です。
モード 2：グリーン LED がゆっくり 2 回点滅、ステアリングトリムは CH1 微調整、ステアリングデュアルレートは CH2 サーボ移動量調整です。
モード 3：グリーン LED がゆっくり 3 回点滅、ステアリングトリムは CH3 微調整、ステアリングデュアルレートは CH3 サーボ移動量調整。
モード 4：グリーン LED がゆっくり 4 回点滅、ステアリングトリムは CH4 微調整、ステアリングデュアルレートは CH4 サーボ移動量調整です。

6. フェイルセーフ

この機能は、送信機からの信号が途絶えたときに、受信機がどのような動作をするかを決めるもので、サーボの位置などが含まれます。

設定：

1. 送信機の電源を入れ、受信機と接続されていることを確認する。
2. コントロールサーフェスを目的のフェイルセーフポジションに保持します。
3. バインドボタンを 3 秒間押し続け、グリーン LED が 2 秒ごとに点滅し始めたら、セットアップは成功です。

フェイルセーフが設定され、受信機が信号を失うと、これらの値がデフォルトになります。

注意：フェイルセーフ機能は工場出荷時にデフォルトに設定されていないため手動で設定する必要があります。
フェイルセーフが設定されていない場合、信号が途絶えたときに何も出力されません。

7. ビギナーモード

初心者モードでは、操縦に慣れていない人向けに設定されています。このモードではスロットルは 50% に制限され、チャンネルの範囲は 1250~1500~1750us に設定されています。

セットアップ：ビギナーモードとノーマルモードを切り替えるには、送信機の電源が入った状態でチャンネル 4 ボタンを長押しします。

注意：注意初期設定では、ノーマルモードに設定されています。ビギナーモードに設定されている場合、電源投入時にグリーン LED が 3 秒間ゆっくり点滅します。

諸元

1. 送信機仕様 (FS-G4P)

製品モデル	FS-G4P
チャンネル	4
モデルタイプ	車、ポート
RF	2.4GHz
RF パワー	<20dBm
2.4GHz プロトコル	ANT
距離	>300m (地上)
チャンネル解像度	1024
バッテリー	単 3 乾電池 4 本
充電インターフェース	なし
持続時間	バッテリータイプにより異なります。
低電圧警告	<4.2V
アンテナの種類	内蔵 シングルアンテナ
データインターフェース	
温度範囲	-10°C ~ +60°C
湿度範囲	20-95%
オンラインアップデート	なし
色	ブラック
サイズ	160×193×97mm
重量	220g
認証取得	技術基準適合証明

2. レシーバー仕様 (FS-R4P)

製品モデル	FS-G4P
PWM チャンネル数	4
RF	2.4GHz
距離	>300m (地上)
2.4GHz プロトコル	ANT
アンテナの種類	内蔵 シングルアンテナ
バッテリー	3.5~8.4V
RSSI	なし
データインターフェース	PWM
温度範囲	-10°C ~ +60°C
湿度範囲	20-95%
オンラインアップデート	なし
サイズ	22.6×20.6×25.5mm
重量	6g
認証取得	CE、FCC 技適

ESC システムマニュアル

特徴

1. 全天候対応の防水・防塵性能。
2. コンデンサモジュール内蔵でコンパクト
3. 自動スロットル範囲キャリブレーション
4. 複数の保護機能を搭載。リポバッテリー、ニッケル水素バッテリーの低電圧カットオフ保護、オーバーヒート保護、スロットル信号消失保護。
5. ジャンパーで簡単にプログラム可能。

仕様

モデル		WP-1060- ブラッシュド
通常供給電流 / バースト電流		フォワード : 60A / 360AB バックワード : 30A / 180A
入力		2~3S Lipo, 5~9 セル NiMH
適用車種		1:10 オンロード、オフロード バギー、トラギー、SCT1:10 クローラー、タンク&ポート
モーターリミット	2S Lipo または 5-6 セル NiMH	540 または 550 サイズのモータ > 8T または RPM <45000 @7.2V
	3S Lipo または 7-9 セル NiMH	540 または 550 サイズモータ >13T または RPM <30000 @7.2V
抵抗		フォワード : 0.0008 オーム , バックワード : 0.0016 オーム
BEC 内蔵		3A/6V (スイッチモード BEC)
寸法・重量		36×30×18mm 40g

ESC セットアップ

注意 : + - を間違えて接続すると、ESC が破損します。

1. 次の手順に従って、ESC、モーター、受信機、バッテリー、サーボを接続します。

ESC の + と - のコードがバッテリーパックに接続されていることを確認します。

ESC のコントロールケーブルは、ESC のスロットルチャンネル（通常 CH2）に接続されています。

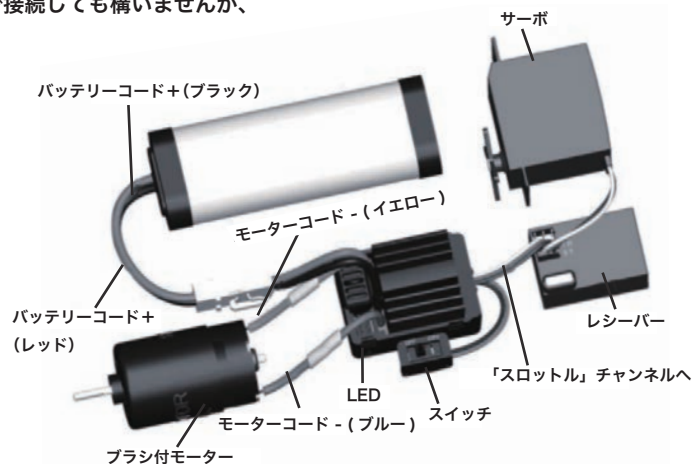
モーター + とモーター - (マイナス) のケーブルはどのような順番で接続しても構いませんが、モーターが逆回転する場合はコードを逆にしてください。

2. 送信機の設定

スロットルチャンネルの「デュアルレート」「EPA」「ATL」を 100% に設定し（LCD のない送信機はノブを最大値まで回してください）、スロットルチャンネルの「トリム」を 0 に設定してください（LCD のない送信機はノブをニュートラル位置まで回してください）。

Futaba TM および類似の送信機の場合、スロットルチャンネルの方向は「REV」に設定し、その他の無線機は「REV」に設定する必要があります。

フェイルセーフが作動した場合、モーターを停止できることを確認してください。



3. スロットルレンジの設定（スロットルレンジキャリブレーション）

ESC を異なる送信機のスロットル範囲に合わせるには、ESC のキャリブレーションが必要です。ESC のキャリブレーションを行うには、送信機の電源を入れ、スロットルスティックをニュートラル位置に保ち、ESC がセルフテストと自動スロットルキャリブレーションを行うまで 3 秒待ちます。ESC が動作可能な状態になると、モーターから長いビーブ音が鳴ります。

注意：新しい送信機を使用する場合や、スロットルチャンネルのニュートラル位置、デュアルレンジ、ATV、ATL、EPA パラメーターの設定を変更する場合は、スロットル範囲を再度調整してください、そうしないと ESC が正しく動作しない場合があります。

警告音と LED の意味

ビーブ音の意味	LED 表示
• 1 回の短いビーブ音。電池は NiMH/NiCd です。 • 2 回の短いビーブ音。バッテリーは 2S Lipo です。 • 3 回の短いビーブ音。バッテリーは 3S Lipo です。 • 4 回の短いビーブ音。バッテリーは 4S Lipo です。 • 1 回の長いビーブ音セルフテストとスロットルキャリブレーションが終了しました。ESC は動作の準備が整いました。	• スロットルスティックがニュートラルレンジにあるとき、赤色 LED は消灯します。 • パーシャルスロットルで前進、ブレーキまたは後退にある場合、赤色 LED 点滅 • 全開で前進、ブレーキ、後進、赤色 LED が点灯します。

スロットルトリガーの位置

中立点



前進方向の頂点

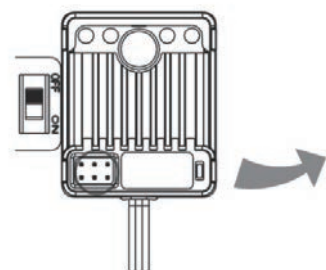


後退方向の頂点

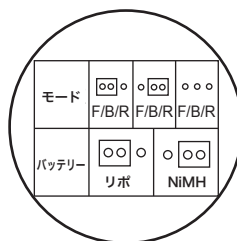


ECS を設定する

1.ECS はジャンパーによってプログラムされます。（ピンセットでジャンパーのプラグを抜き差しすることをお勧めします）



D:WP-1060- ブラッシュド



F/B/R: 前進、ブレーキ、後進
 F/B/R: ブレーキ付き前進
 F/B/R: 前進と後進（クローラモード）

保護機能

1. 低電圧カットオフ (LVC) 保護機能。バッテリーパックの電圧が 2 秒間基準値より低い場合、ESC は保護モードに入ります。車が停止すると、赤色 LED が点滅し、低電圧遮断保護機能が作動したことを知らせます。

表 A. WP-1060-BRUSHED の LVC 保護機能

2S リポ	3S リポ
6.5V で出力が 50% 減少 6.0V で出力が切れ、LVC が作動。	9.75V で出力が 50% 低下 9.0V で出力が切れ、LVC が作動。

2. 加熱保護: ESC の内部温度が摂氏 100 度または華氏 212 度より高い状態が 5 秒間続くと、ESC は出力電力を低下させ、遮断します。車が停止すると、赤色 LED が点滅し、過熱保護が作動したことを示します。ESC が摂氏 80 度 (華氏 176 度) まで冷却されると、出力は正常な状態に回復します。
3. スロットル信号消失保護機能: 送信機からのスロットル信号が 0.1 秒以上失われた場合、ESC は出力電力を遮断します。無線システムの「フェイルセーフ」機能を有効にすることを強くお勧めします。

トラブルシューティング

障害	考えられる理由	ドライブトレインの故障解決策
電源入れても、モーターが動かず、音も出ず、LED も点灯しない。	ESC に十分な電圧が供給されていないか、バッテリーパックと ESC つながっていない。	バッテリーの接続を確認するか、不具合のあるコネクタを交換してください。
	スイッチが破損している。	スイッチを交換する。
電源入れても、モーターが動かず、赤色 LED が点滅している。	スロットル信号が異常です。	スロットルワイヤーの接続を確認して下さい。受信機のスロットルチャンネルに差し込まれていることを確認します。
	オートスロットルキャリブレーションに失敗しました。	スロットルチャンネルの「TRIM」の設定を 0 にするか、ノブをニュートラル位置まで回します。
スロットルトリガーを引くとバックする (モーターが反対方向に動く)。	ESC とモーター間の配線接続を変更する必要があります。	ESC とモーターの間の 2 本の配線接続を入れ替える。
モデルがバックしません。	ジャンパーの位置がおかしい。	ジャンパーを確認し、正しい位置に差し込んでください。
	スロットルチャンネルの中立点が変わる、またはズレています。	スロットルチャンネルの「TRIM」を 0 にするか、ノブをニュートラル位置まで回します。
モデルがバックしませんが、前進もできません。	スロットルチャンネルの向きがおかしい。	スロットルチャンネルの向きを元の「NOR」から「REV」、または元の「REV」から「NOR」に戻します。
モーターは動かないが、ESC の LED は正常に動作している。	モーターと ESC の接続が切れている。	接続を確認し、不具合のあるコネクタを交換します。
	モーターが破損している。	モーターを交換して下さい。

障害	考えられる理由	
動かしている時に突然モーターが停止した。	スロットル信号が失われました。	送信機と受信機を確認して下さい。 スロットルワイヤーの接続を確認する。
	低電圧遮断保護または過熱遮断保護が作動しました。	バッテリーパックを交換するか、ESC を冷却してください。
モデルが最高速度に到達することができず、フルスロットル時に赤色 LED が点灯しない。	送信機の設定が間違っている。	設定を確認して下さい。 デュアルレート、EPA、ATL を 100% にするか、ノブを最大値まで回します。スロットルトリムを 0 にする、または ノブをニュートラルの位置に回します。
急加速するとモーターがガタつく。	バッテリーの放電能力に限界があります。	放電能力の高いバッテリーを使用して下さい。
	モーター回転が高すぎる、ギア比がアグレッシブすぎる。	回転数の低いモーターを使うか、ピニオンを小さくしてソフトなギア比にする。
	車の駆動系に異常がある。	車両の駆動系を確認して下さい。

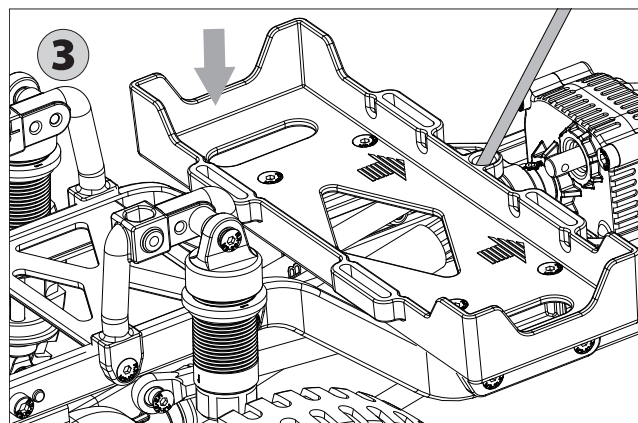
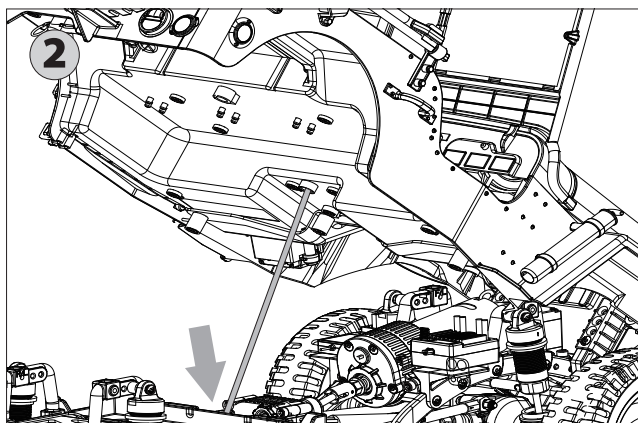
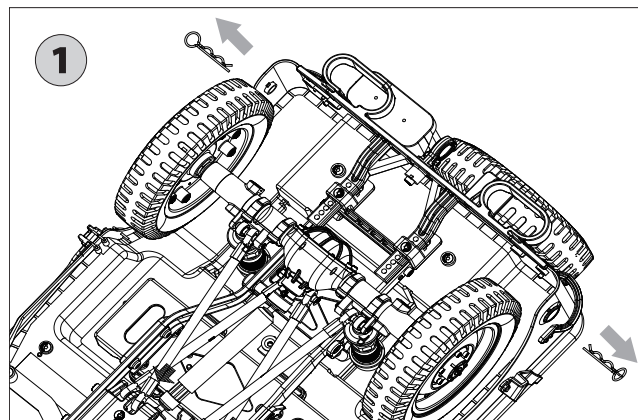
車両のセットアップ

バッテリーの接続

STEP1：2つのボディクリップを外します。

STEP2：車体を持ち上げ、ブレースロッドをシャーシと車体の間に挟みます。

STEP3：バッテリーをバッテリーボックスに入れ、バッテリープラグ（T プラグまたは XT60 プラグ）を接続します。



ワイパーの取り付け、フロントガラスの上げ下げ

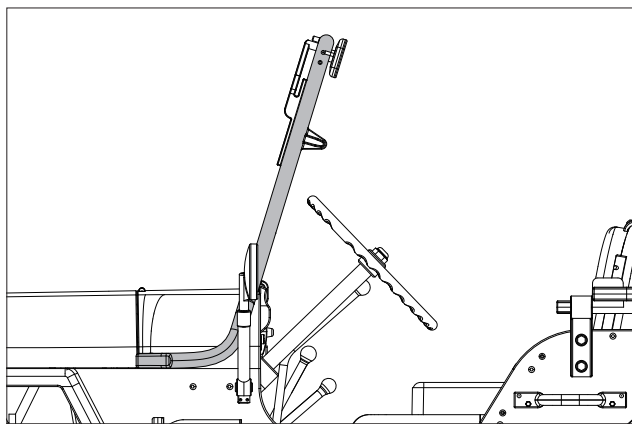
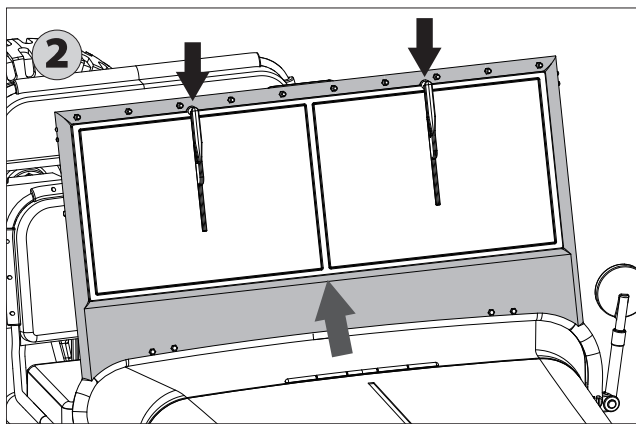
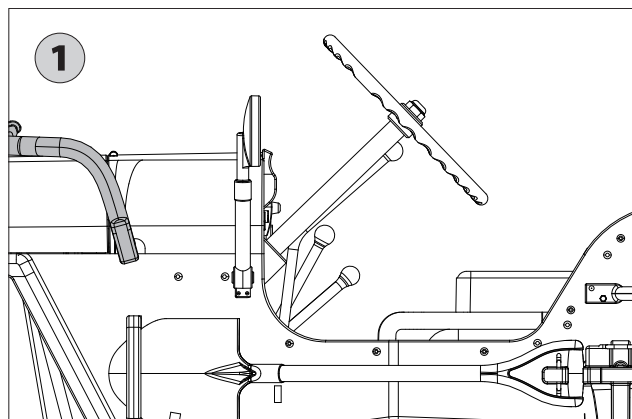
下図を参考にワイパーを取り付けてください。

Step1: ワイパーを図 2 の位置に取り付けてください。

Step2: フロントガラスアセンブリを持ち上げます。

Step3: フロントガラスの中央を軽く押すと、コンポーネントが曲がってボンネットにロックされます。

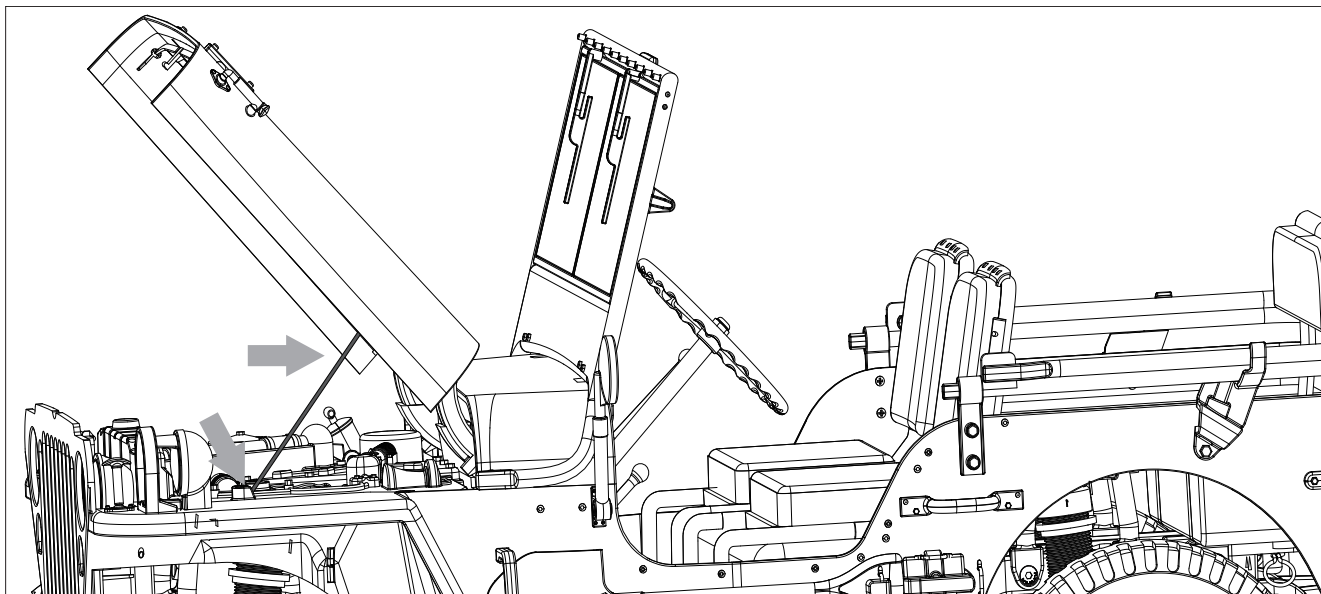
もう一度フロントガラスの中央を押すと、フロントガラスが格納されます。



ボンネットを開ける

Step1: フードを上を持ち上げます。

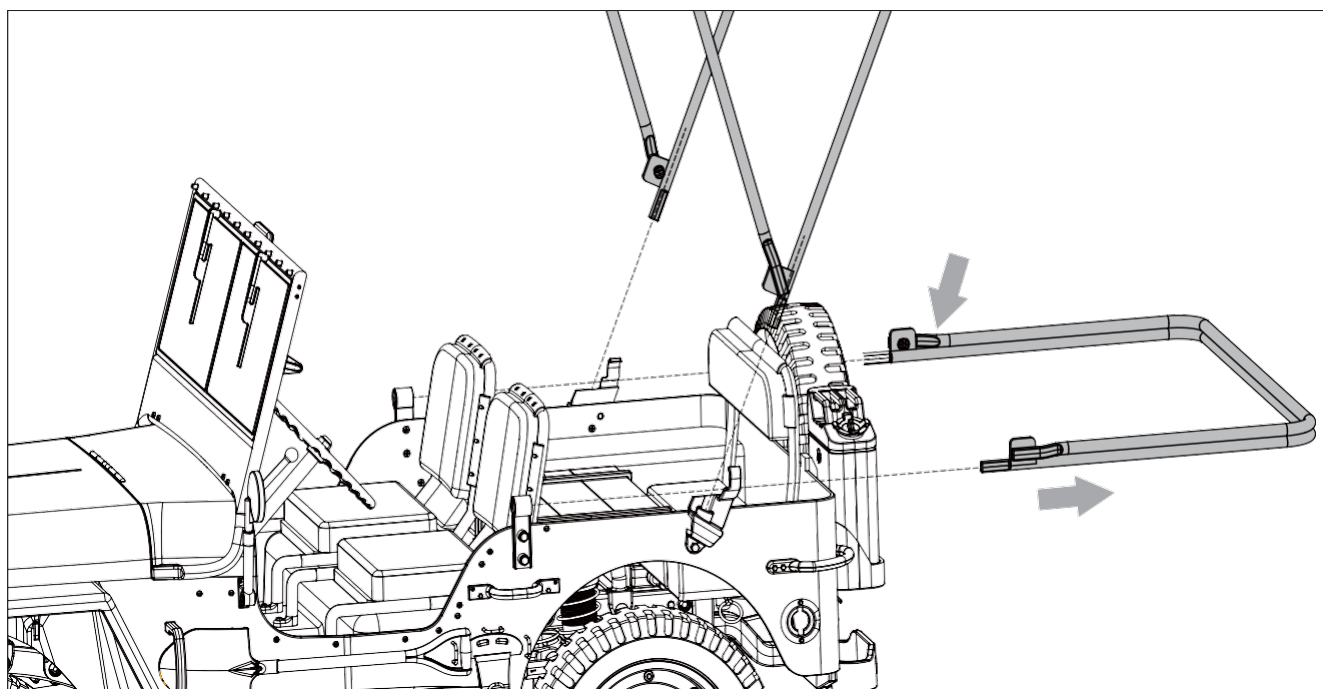
Step2: フードストラットをエンジンルームに移動し、フードを固定します。



キャンバスブラケットのセットアップ

ステップ 1：キャンバスブラケットを引き出します。

ステップ 2：キャンバスブラケットをブラケットマウントに挿入します。



車両の操作

ステップ 1：送信機の電源を入れる - ステータス LED が青色に変わり、シグナル音が鳴ります。

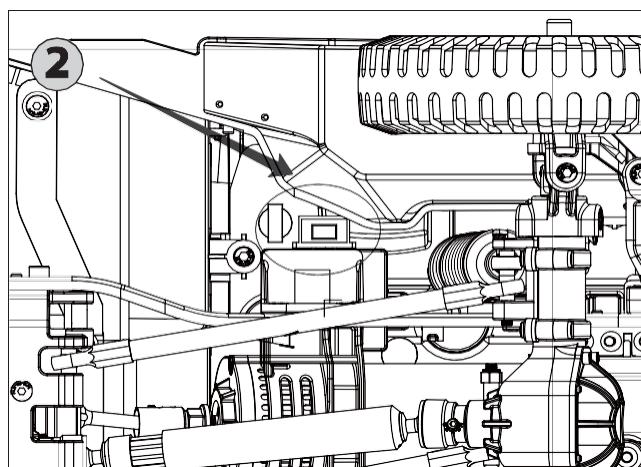
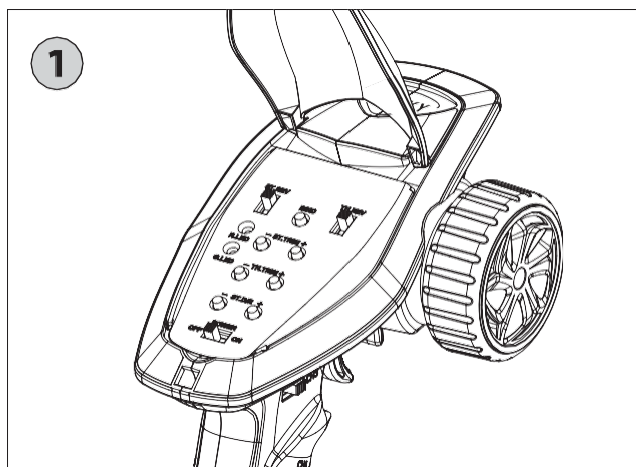
ステップ 2：ESC スイッチをオンにして、車両の電源を入れます。フロントライトが点灯し、シグナル音が鳴ります。

受信機は、送信信号の信号を受信したことを確認受信したことをすると、別のシグナル音を発します。

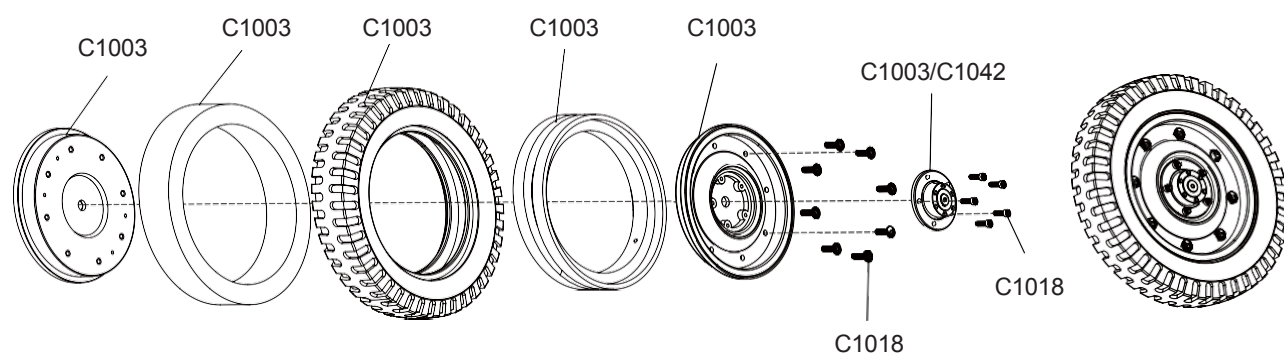
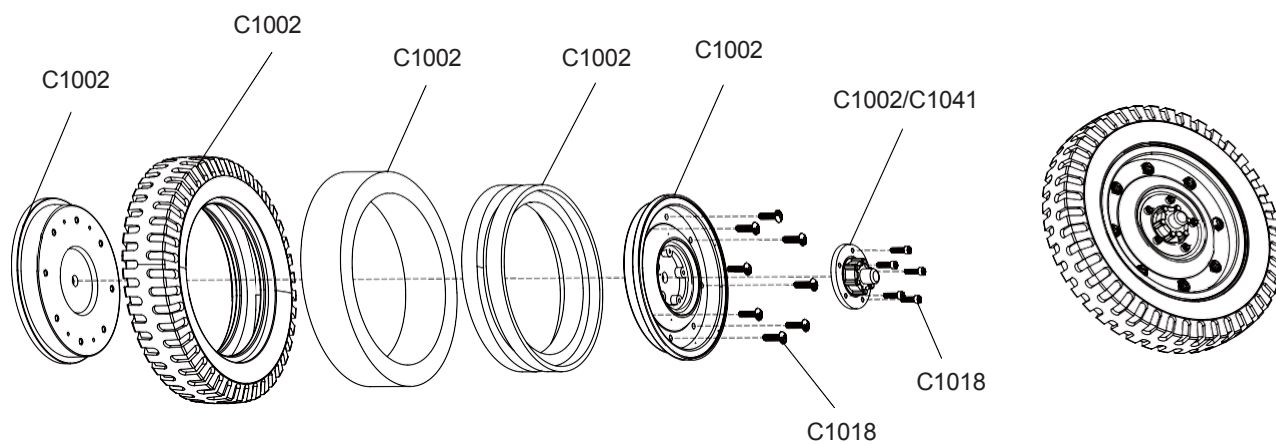
上記のガイドラインに沿って、バッテリーを取り付ける必要があります。

この車両はスリッパを装備しています。車両のトランスミッションのトラクションが失われた場合、スリッパの張りを確認し、必要に応じて交換してください。

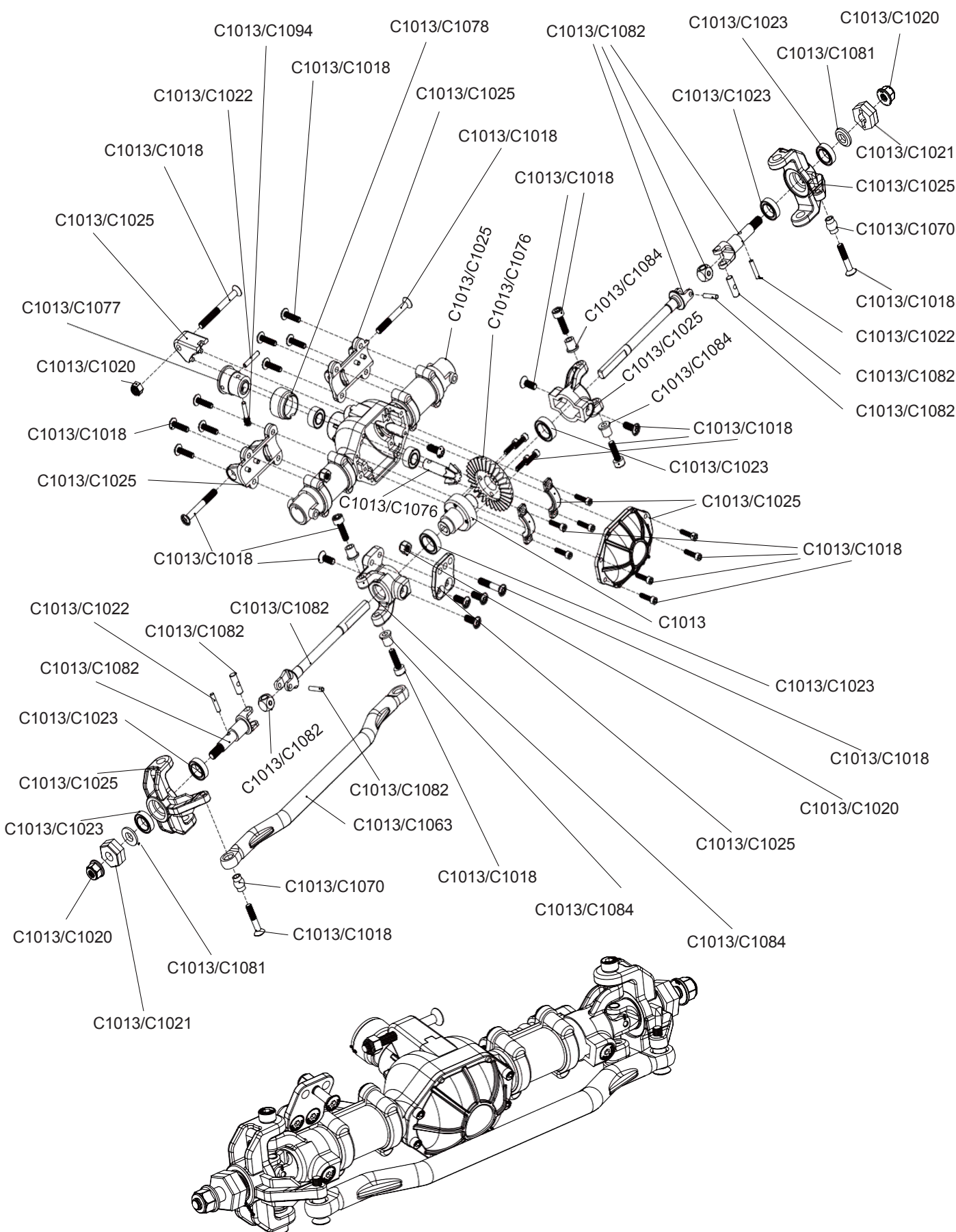
スペアパーツ C1067 スリッパパッド。



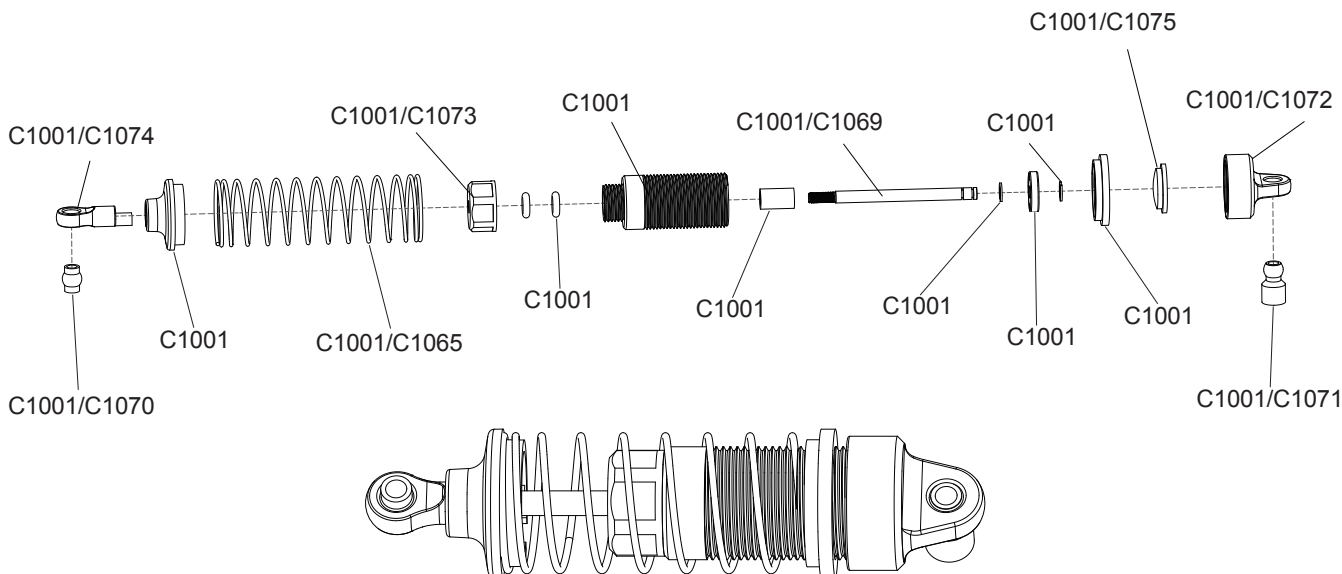
フロント及びリアホイールのアッセンブリ-



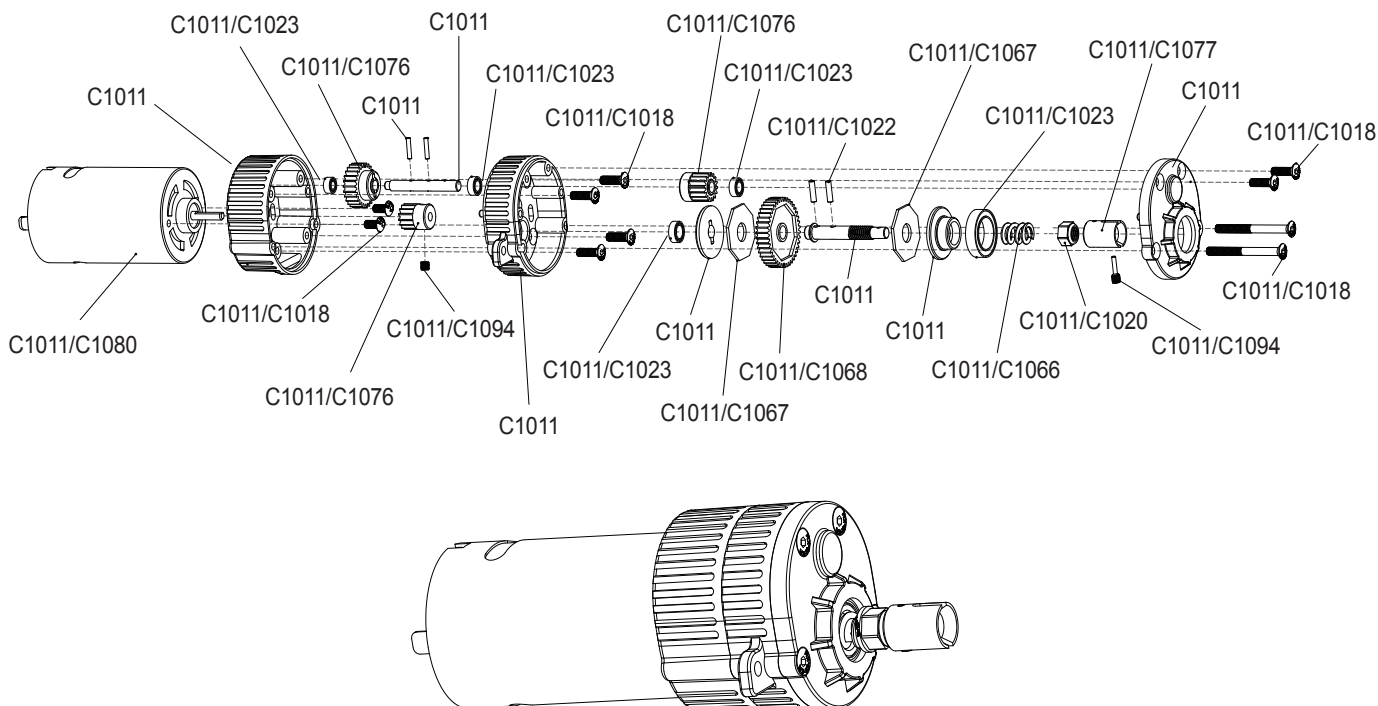
フロントアクスル アッセンブリー



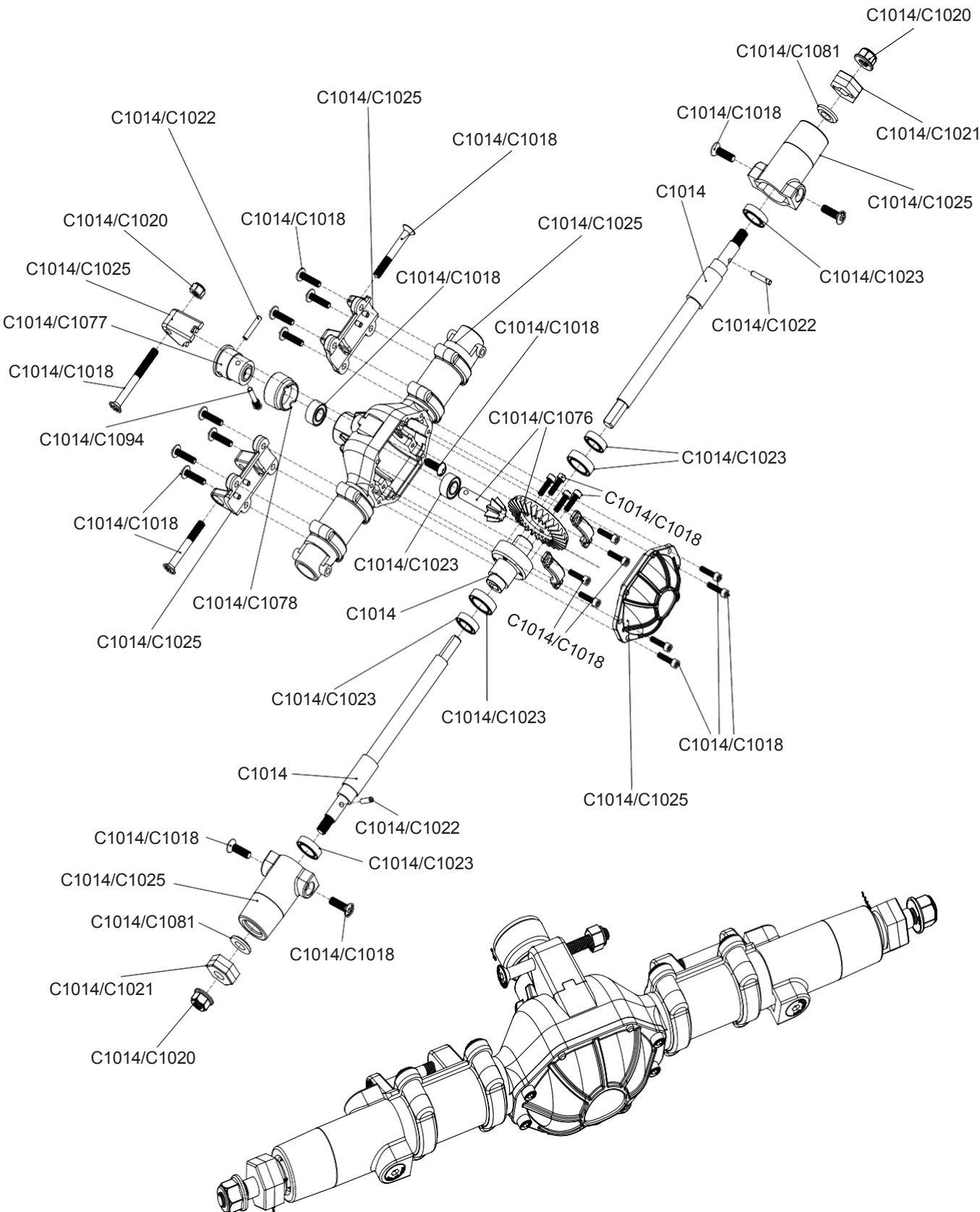
オイルダンパーアッセンブリー



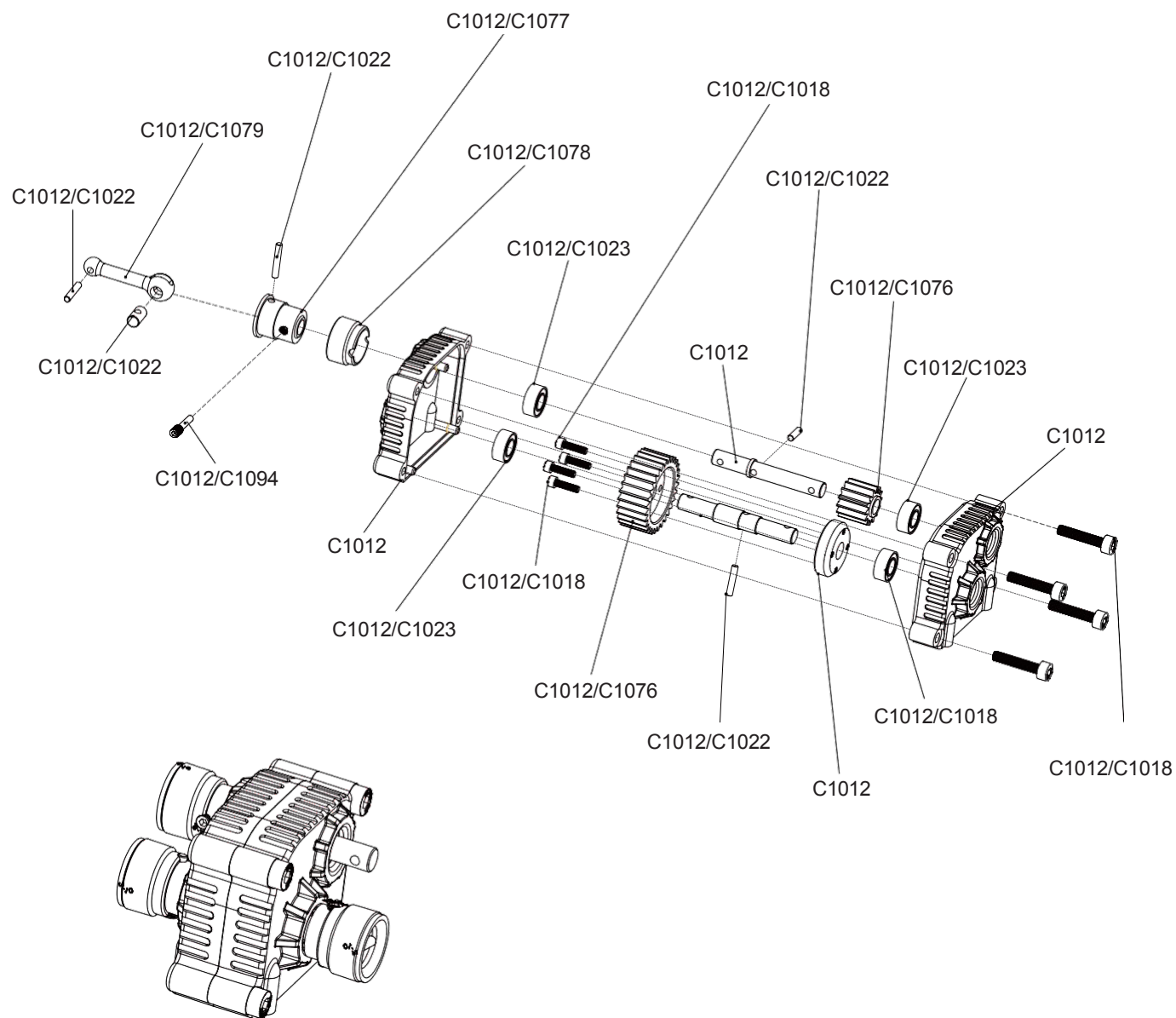
メインギアボックスアッセンブリー



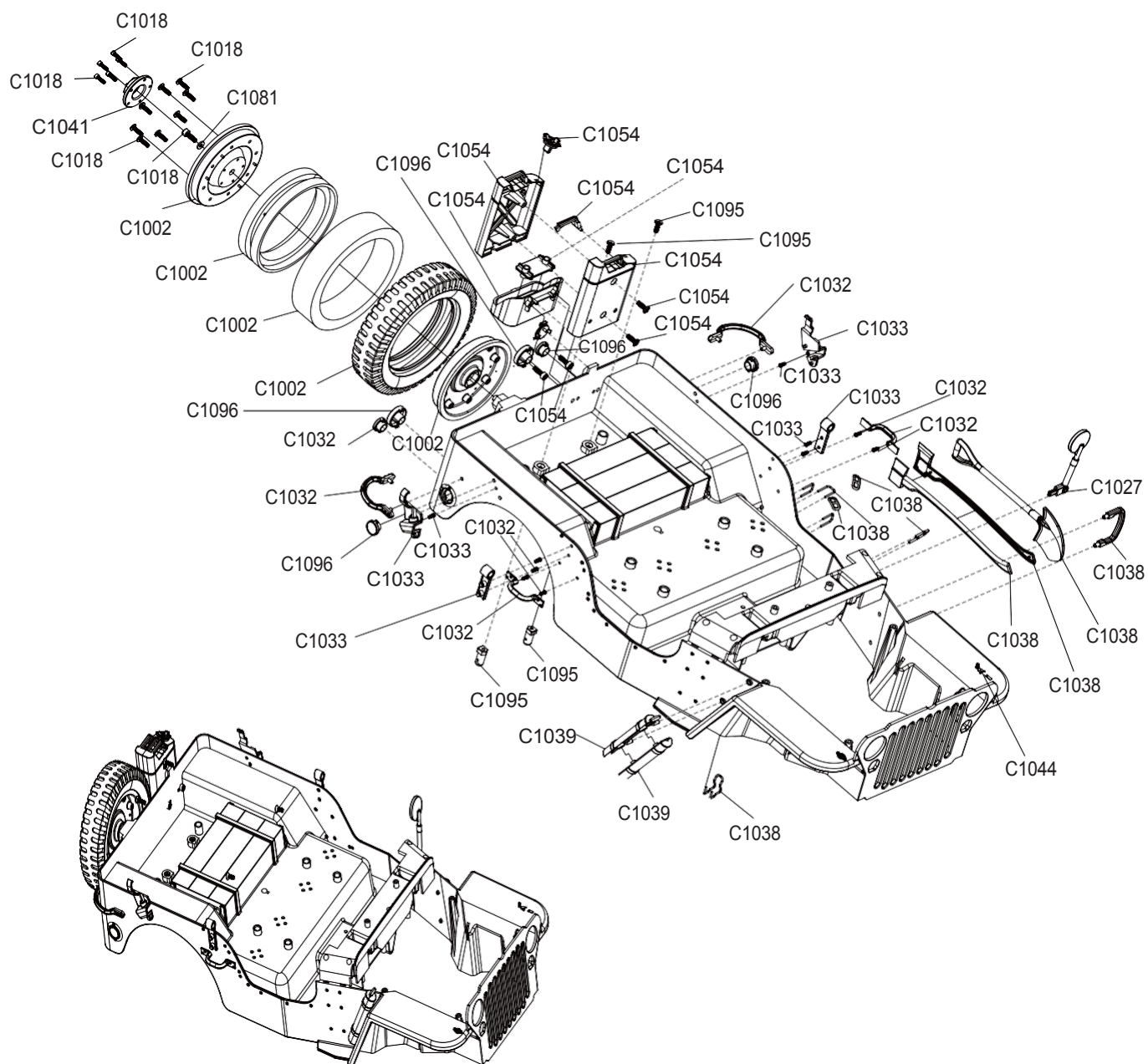
リアアクスルアッセンブリ



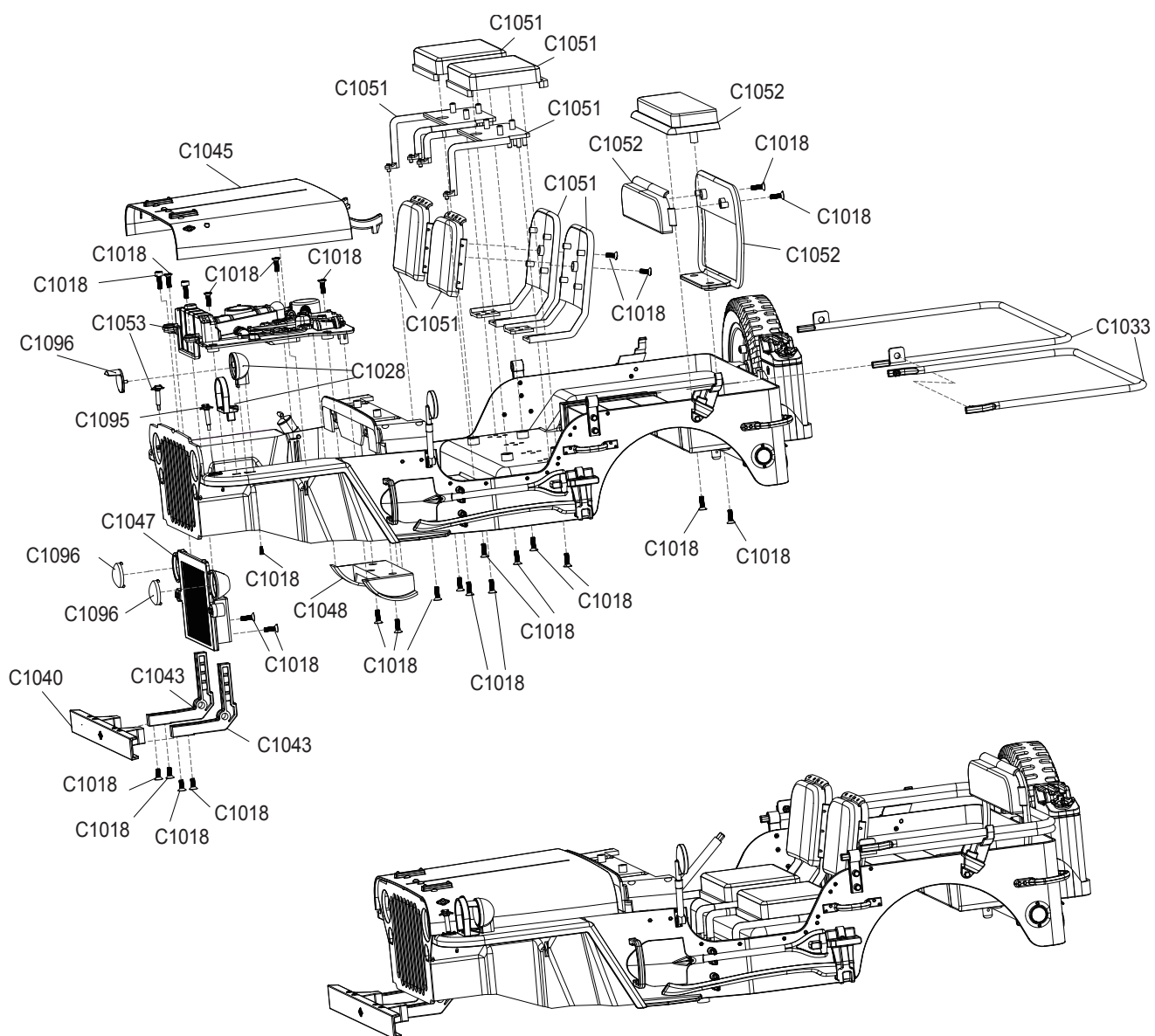
トランスミッションギアボックスアセンブリー



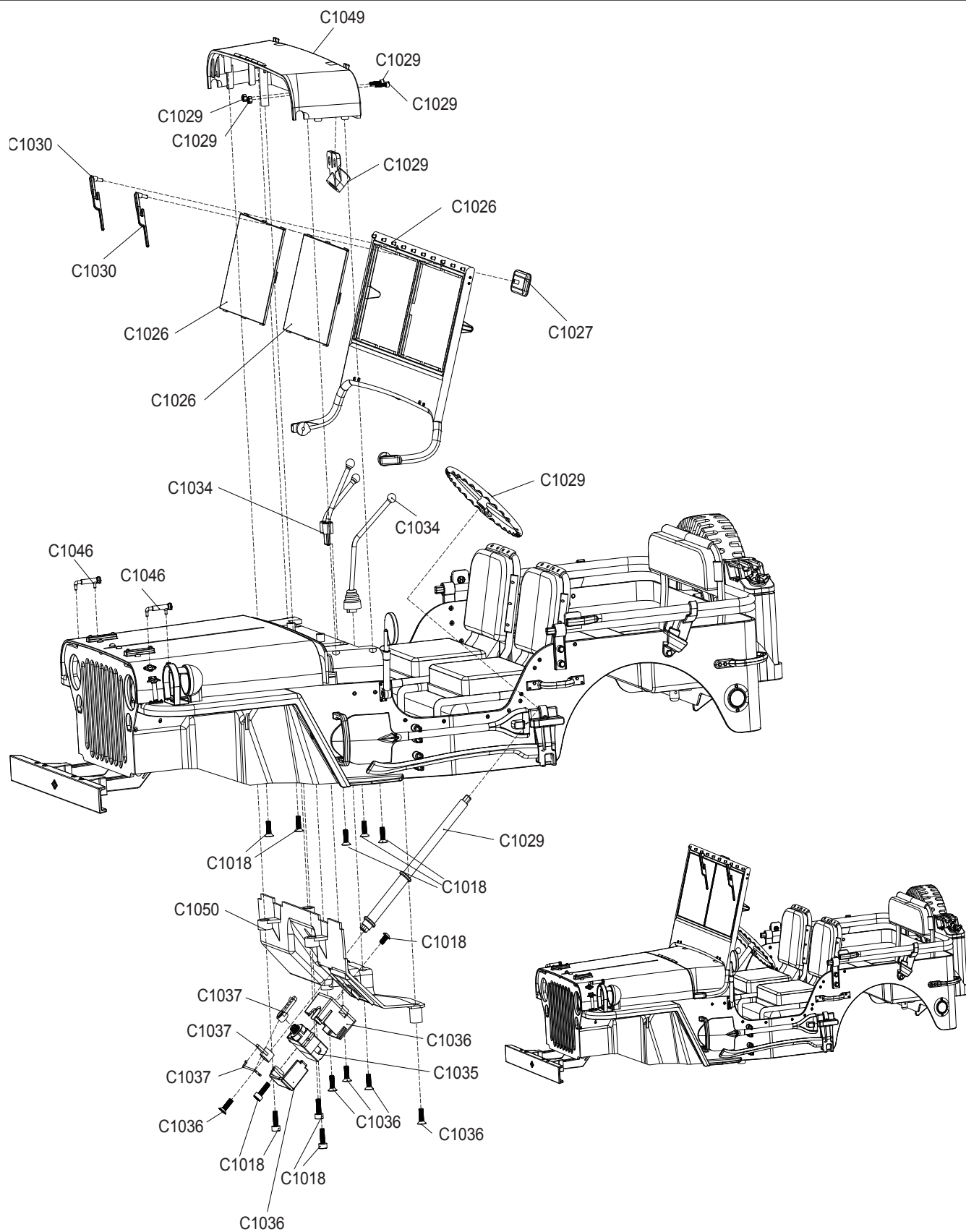
車体組立図1



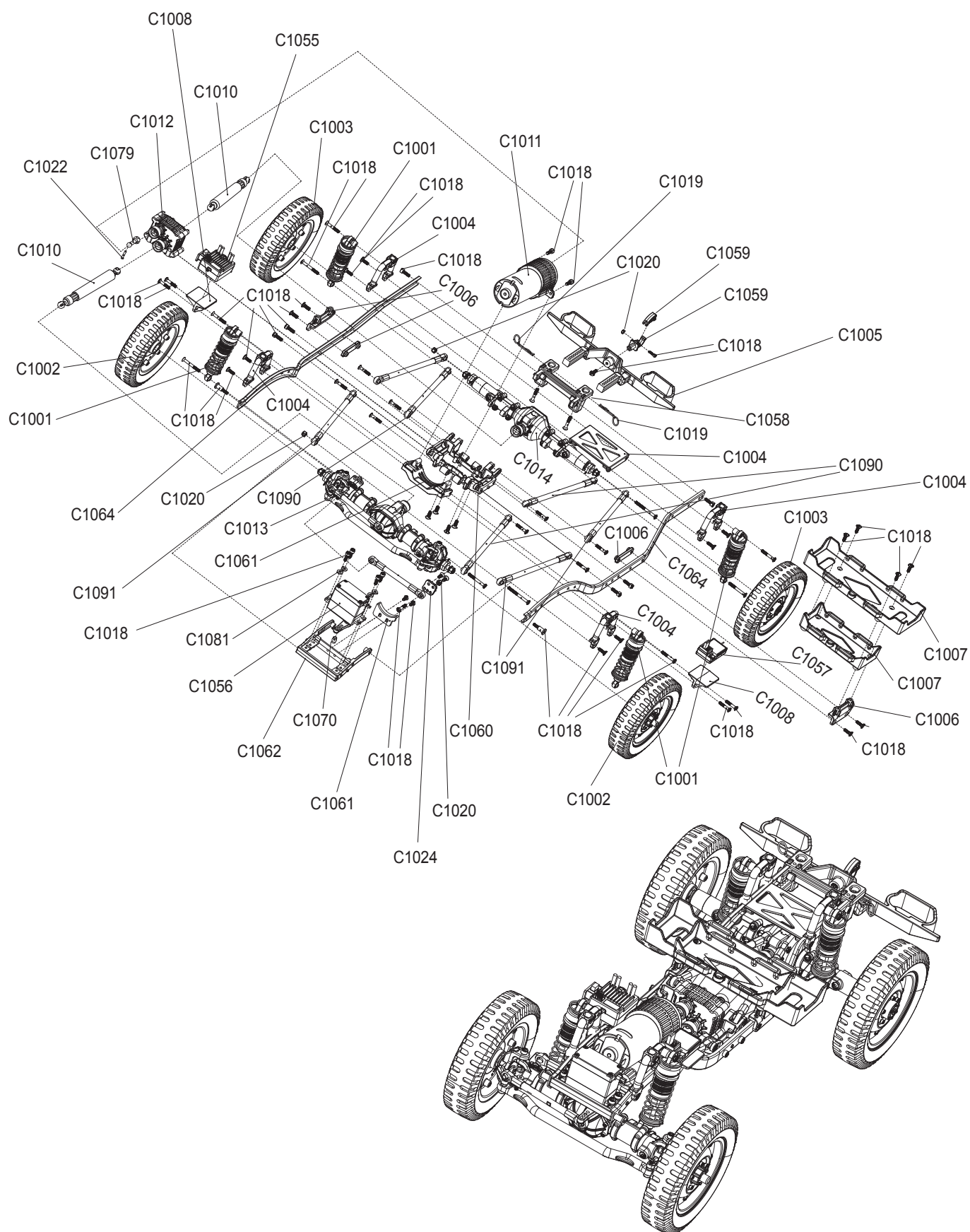
車体組立図2



車体組立図3



シャーシ分解図



付属品リスト(1)

"S" はスペアパーツ

"O" はオプションパーツ

品番	製品名	S/O
C1001	オイルショックアブソーバー ASSY L:80mm (1 組)	S
C1002	1/6 1941 MB スケーラー フロントホイールアッセンブリー (1 組)	S
C1003	1/6 1941 MB スケーラー リアホイールアッセンブリー (1 組)	S
C1004	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバマウント (1 セット)	S
C1005	1/6 1941 MB スケーラー フロント / リアバンパー (1 セット)	S
C1006	1/6 クローラー用バッテリーボックスマウント (1 セット)	S
C1007	1/6 クローラー用バッテリーボックス ショート / ロングサイズ (1 セット)	S
C1008	1/6 クローラー ESC&レシーバマウント (1 セット)	S
C1009	リンケージ・ロッド用ボールキャップ	S
C1010	1/6 1941 MB スケーラー トランスミッションシャフトアッセンブリー	S
C1011	1/6 1941 MB スケーラー メインギヤボックスセット	S
C1012	1/6 1941 MB スケーラー トランスミッションギヤボックス ASSY	S
C1013	1/6 1941 MB スケーラー フロントアクスルアッセンブリー	S
C1014	1/6 1941 MB スケーラー リアアクスルアッセンブリー	S
C1015	1/6 1941 MB スケーラー カーボディ組立	S
C1016	1/6 1941 MB スケーラー ステアリング C ハブパーツ	S
C1017	1/6 1941 MB スケーラー ショートバッテリーボックス	O
C1018	1/6 1941 MB スケーラー スペアスクリューセット	S
C1019	カーボディクリップ (ビッグサイズ)	S
C1020	スクリューナットセット	S
C1021	12mm ホイール用六角セット	S
C1022	1/6 1941 MB スケーラー ピンロックセット	S
C1023	ベアリン グセット	S
C1024	フロントアクスル樹脂部品	S
C1025	リアアクスルプラ部品	S
C1026	1/6 1941 MB スケーラー ウィンドウフレーム	S
C1027	1/6 1941 MB スケーラー ミラーセット	S
C1028	1/6 1941 MB スケーラー スポットライトセット	S
C1029	1/6 1941 MB スケーラー ステアリングホイールセット	S
C1030	1/6 1941 MB スケーラー ワイパーセット	S
C1031	1/6 1941 MB スケーラー キャンバストップ	O
C1032	1/6 1941 MB スケーラー ハンドルセット	S
C1033	1/6 1941 MB スケーラー ワイパーブラケットセット	S
C1034	1/6 1941 MB スケーラー ギャグレバーポストセット	S
C1035	1/6 1941 MB スケーラー 9g サーボ (ステアリングホイール用)	S
C1036	1/6 1941 MB スケーラー 9g サーボマウントセット	S
C1037	1/6 1941 MB スケーラー 9g サーボホーンセット	S
C1038	1/6 1941 MB スケーラー 斧とサンドショベルのセット	S
C1039	1/6 1941 MB スケーラー コンプレッサガン	S
C1040	1/6 1941 MB スケーラー フロントバンパー	S
C1041	1/6 1941 MB スケーラー フロントホイールカバー (1 ペア)	S
C1042	1/6 1941 MB スケーラー リアホイールカバー (1 ペア)	S
C1043	1/6 1941 MB スケーラー フロントバンパーブラケット	S
C1044	1/6 1941 MB スケーラー カーボディシェル	S
C1045	1/6 1941 MB スケーラー フード	S
C1046	1/6 1941 MB スケーラー 窓枠&フードロック	S
C1047	1/6 1941 MB スケーラー エキゾーストプレート	S
C1048	1/6 1941 MB スケーラー インストルメントパネル スプリント	S

付属品リスト(2)

"S" はスペアパーツ

"O" はオプションパーツ

品番	製品名	S/O
C1096	1/6 1941 MB スケーラー ボディレンズセット	S
C1097	1/6 1941 MB スケーラー ピニオンギア	S
C1098	1/6 1941 MB スケーラー 2.4g トランスミッター	S
C1099	1/6 1941 MB スケーラー 2.4g トランスミッターレシーバーセット	S
C1100	1/6 1941 MB スケーラー リアホイールシャフト	S

付属品リスト(3)

"S" はスペアパーツ

"O" はオプションパーツ

品番	製品名	S/O
C1049	1/6 1941 MB スケーラー インストルメントパネル	S
C1050	1/6 1941 MB スケーラー スロットルプレート	S
C1051	1/6 1941 MB スケーラー フロントシート	S
C1052	1/6 1941 MB スケーラー リアシート	S
C1053	1/6 1941 MB スケーラー エンジンプレート	S
C1054	1/6 1941 MB スケーラー ポータブル燃料タンクキットバック	S
C1055	防水 60A ブラシ付き ESC	S
C1056	防水 15kg メタルギアサーボ	S
C1057	リアバンパーブラケット	S
C1058	1/6 1941 MB スケーラー リアバンパーブラケット	S
C1059	1/6 1941 MB スケーラー トレーラーホア	S
C1060	1/6 1941 MB スケーラー トランスミッションギアボックスマウント	S
C1061	1/6 1941 MB スケーラー モーターブラケットセット	S
C1062	1/6 1941 MB スケーラー ステアリングサーボブラケット	S
C1063	1/6 1941 MB スケーラー ステアリングリンク	S
C1064	1/6 1941 MB スケーラー ガーダー	S
C1065	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバー スプリング	S
C1066	1/6 1941 MB スケーラー スリッパースプリング	S
C1067	1/6 1941 MB スケーラー スリッパーパーパッド	S
C1068	1/6 1941 MB スケーラー スパーギア 42t 0.6	S
C1069	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバーシャフト	S
C1070	1/6 1941 MB スケーラー 5.8 ボール雲台	S
C1071	1/6 1941 MB スケーラー 5.8 ボールチューブ	S
C1072	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバーアッパーカバー	S
C1073	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバーロワーカバー	S
C1074	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバーアッパーカバーボールヘッド	S
C1075	1/6 1941 MB スケーラー オイルショックアブソーバーアッパーカバーシール フラットプレート	S
C1076	1/6 1941 MB スケーラー ギアセット	S
C1077	1/6 1941 MB スケーラー ドライブカップセット	S
C1078	1/6 1941 MB スケーラー ドライブカップカバー	S
C1079	1/6 1941 MB スケーラー ショートドッグボーンセット	S
C1080	35t ブラシ付 550 エンジン	S
C1081	ガasketセット	S
C1082	1/6 1941 MB スケーラー フロントアウトドライブシャフトアッセンブリー	O
C1083	1/6 1941 MB スケーラー アルミニウムステアリング C ハブパーツ	O
C1084	ブッシングセット	O
C1085	1/6 1941 MB スケーラー アルミステアリングブラケットセット	O
C1086	1/6 1941 MB スケーラー アルミニウムワイパーブラケットセット	O
C1087	1/6 1941 MB スケーラー アルミニウム製リアバンパー	O
C1088	1/6 1941 MB スケーラー アルミニウム製フロントバンパー	O
C1089	1/6 1941 MB スケーラー マシンガン	O
C1090	1/6 1941 MB スケーラー メタルリンク L:92mm	S
C1091	1/6 1941 MB スケーラー メタルリンク L:85mm	S
C1092	1/6 1941 MB スケーラー メタルリンク L:41mm	S
C1093	1/6 1941 MB スケーラー メタルリンク L:54mm	S
C1094	1/6 1941 MB スケーラー セットスクリュー	S
C1095	1/6 1941 MB スケーラー ボディポスト	S